allcinema

白い恋人たち／グルノーブルの１３日（1968）

13 JOURS EN FRANCE

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 フランス
色彩 Color
時間 109分
初公開日 1968/11/09
公開情報 東和

【解説】

１９６８年の仏グルノーブル冬季オリンピックを克明に追った、Ｃ・ルルーシュ監督のドキュメント作品。「男と女」等で卓越した演出力を見せた同監督だけに、意表を突いた視点でオリンピックという舞台そのものを多角的に捉える事に成功している。開会式のリハーサル中、てんでバラバラの演技者達に業を煮やした指導員の女性がマイクで怒りの演説を始めるシーンや、夜の選手村でのひたすら華麗なパーティ・シーン等、演技の合間の空間に徹底的にこだわった演出が光る。無論、アルペン種目を追った豪快な撮影や、アイス・ホッケーの凄まじいバトルといったダイナミズムも素晴らしい。冒頭、聖火リレーの映像にＦ・レイの有名なテーマ曲がインしてくるシーンは、今観ても鳥肌が立つ程素晴らしい。

【クレジット】

監督	クロード・ルルーシュ	Claude Lelouch
	フランソワ・レシャンバック	Francois Reichenbach
脚本	ピエール・ユイッテルヘーベン	Pierre Uytterhoeven
撮影	フランソワ・レシャンバック	Francois Reichenbach
	ウィリー・ボグナー	Willy Bogner
	ジャン・ピエール・ジャンセン	Jean Pierre Janssen
	ジャン・コロン	Jean Collomb
	ギイ・ジル	Guy Gilles
	ジャン・ポール・ジャンセン	
	ピエール・ウィルマン	
音楽	フランシス・レイ	Francis Lai
出演	ジャン＝クロード・キリー	Jean-Claude Killy
	ペギー・フレミング	Peggy Fleming

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.